

大切に保管してください

N8154-56 増設用 2.5 型 HDD ケージ

取扱説明書

組み立てを行う前に














この度は、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本製品を使用して本体装置を安全にお使いいただくために、ここで説明する注意事項を必ず読み、ご理解・ご確認し、安全にご活用ください。

また、本製品を本体装置に取り付ける際には、装置に添付のユーザズガイド等に記載されている注意事項も必ず読み、ご理解・ご確認の上、作業を行ってください。ユーザズガイドは本体装置に添付の EXPRESSBUILDER DVD-ROM に格納されています。

なお、本書は大切に保管してください。

安全について

	注意	注意事項を無視して本製品を取り扱うと、本体装置の故障、人体事故、火災、周辺機器の損傷を引き起こす原因となることがあります。
 	電源プラグを抜く	本製品の本体装置への取り付け、取り外しの際は必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部装置と接続しているケーブルを外してください。故障や感電する恐れがあります。
		本体装置内部に手をいれるときには、指をはさんだり、ぶついたりしないように注意してください。
 		ネジは本体装置内部へ落とさない様、十分ご注意ください。 故障や感電の原因となります。
 		本製品を梱包箱から取り出した後は、ほこりの多い場所や水などの液体のかかる恐れのある場所に置かないでください。
 		本製品を梱包箱から取り出した後は、強い磁気を発生させる物の近くに置かないでください。
 		本製品の端子部分を素手で触ったりしないでください。 故障の原因となります。
		本製品の取り付け、取り外しを行う前に、身近な金属(アルミサッシやドアのノブなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。

本製品を本体装置に増設する際には、最寄りの保守サービス会社に依頼することをお勧めします。

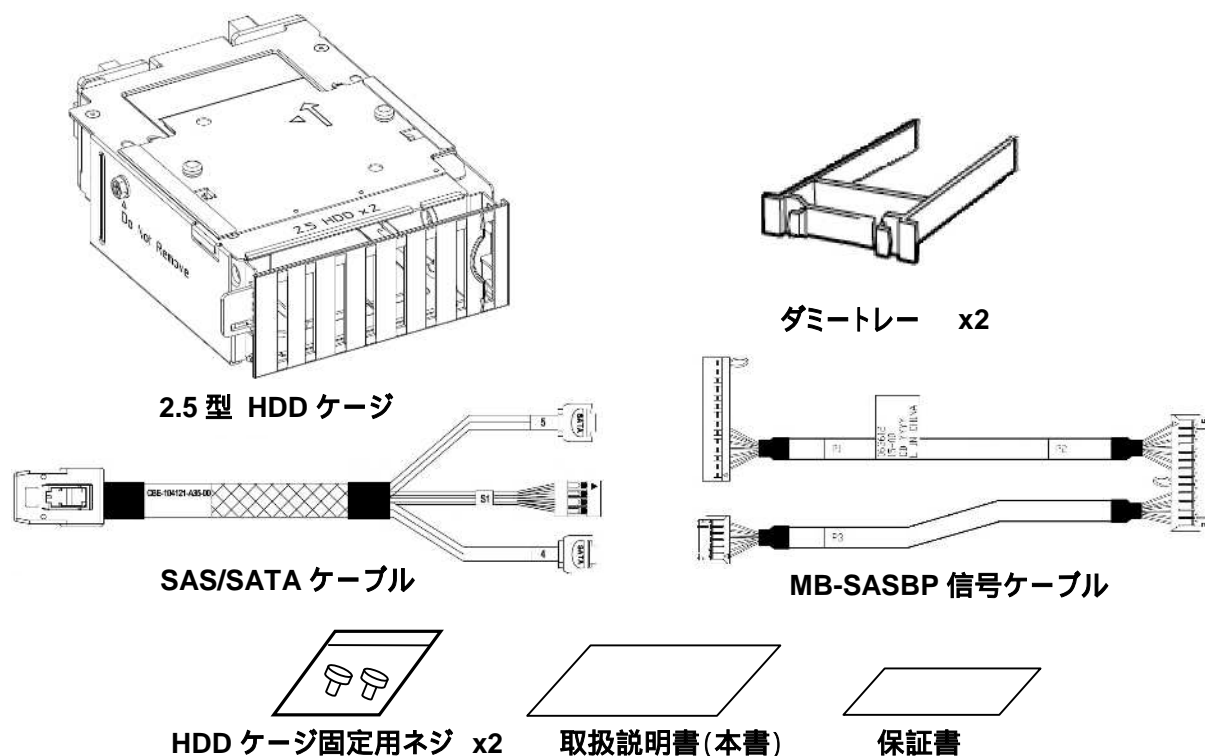
まえがき

本製品は、Express5800/GT110f-S専用の2.5型HDDケージです。本製品を取り付けることにより、オプションの2.5型SAS/SATAハードディスクドライブあるいはSSD(ソリッドステートドライブ)を、最大で2台まで追加することができます。

構成品

梱包箱には、次の物が入っています。ご確認ください。

項番	品名	数量	備考
1	2.5 型 HDD ケージ	1	
2	ダミートレー	2	ハードディスクを搭載しないスロットに取り付けてください。
3	SAS/SATA ケーブル	1	3.5 型 HDD ケージを搭載した本体装置に増設する場合は使用しません。この場合は、別途 K410-287(00)内蔵 SAS/SATA ケーブルが必要です。
4	MB-SASBP 信号ケーブル	1	
5	HDD ケージ固定用ネジ	2	
6	取扱説明書	1	本書
7	保証書	1	

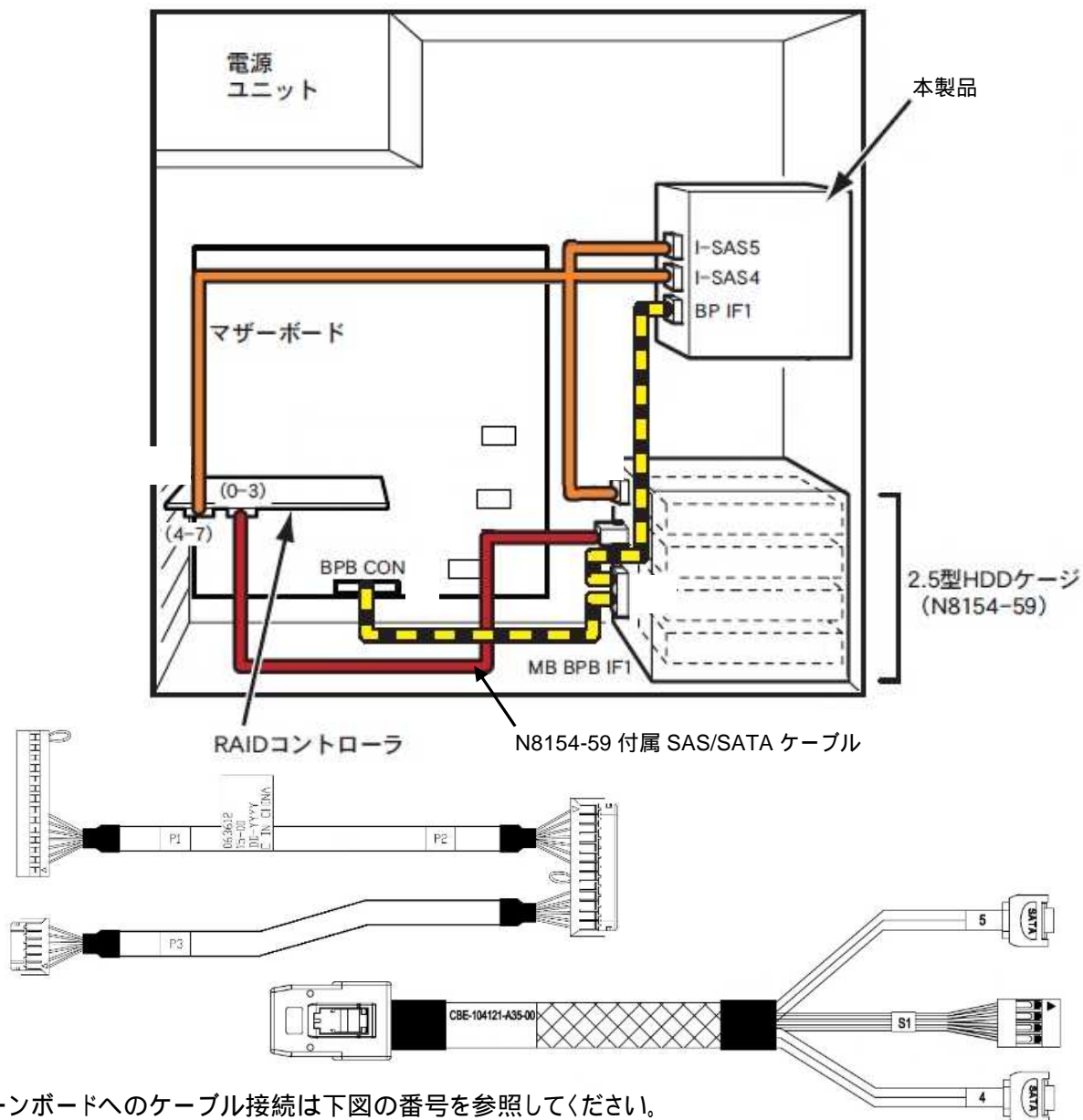


取り付け方法

本製品を本体装置へ取り付ける際には、必ず本体装置に添付のユーザズガイドに従い正しく取り付けてください。

ケーブル接続

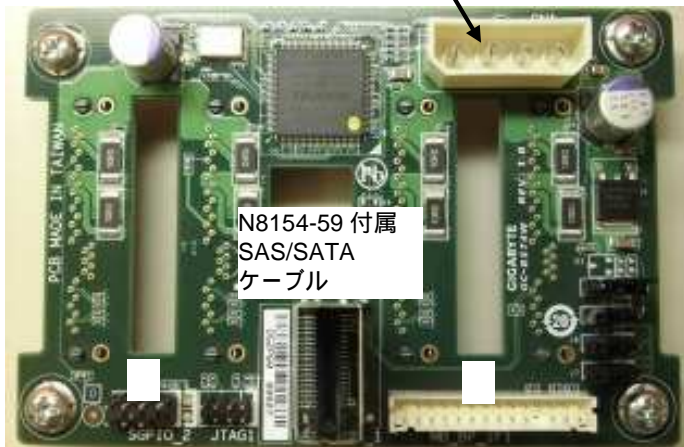
(1) 2.5 型 HDD ケージを搭載した本体装置への取り付け



バックプレーンボードへのケーブル接続は下図の番号を参照してください。

“ 2.5x4 HDD ” のラベルの付いた電源ケーブル(4ピン)
を接続してください。

“ 2.5x2 HDD ” のラベルの付いた電源ケーブル(4ピン)
を接続してください。

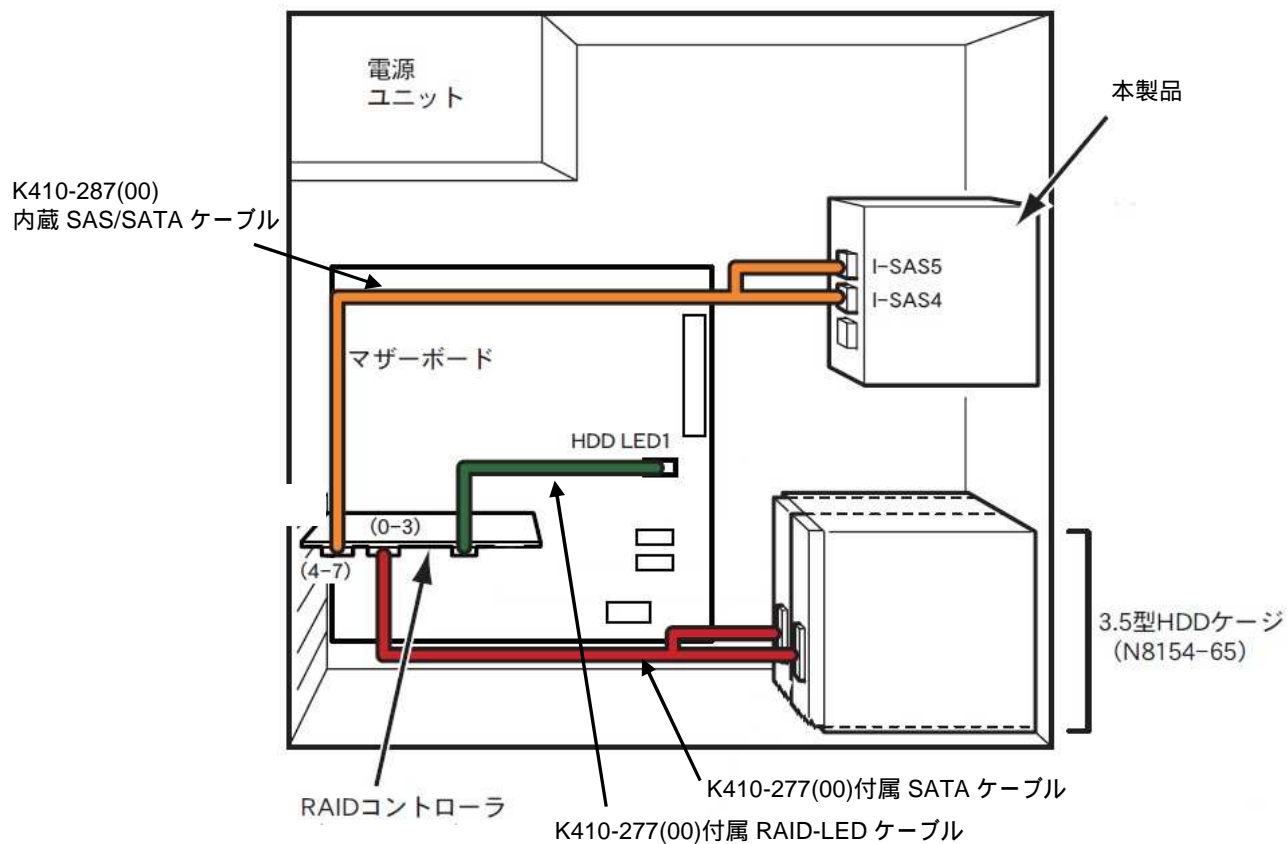


NEC

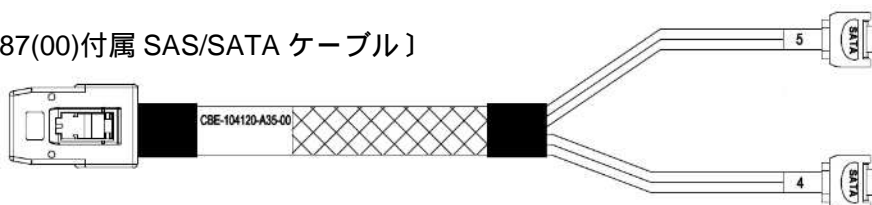
N8154-56 増設用 2.5 型 HDD ケージ
取扱説明書

(2) 3.5 型 HDD ケージを搭載した本体装置への取り付け

3.5 型 HDD ケージを搭載した本体装置に増設する場合、本製品に付属のケーブルは使用しません。
この場合は、別途 K410-287(00)内蔵 SAS/SATA ケーブルが必要です。



〔 K410-287(00)付属 SAS/SATA ケーブル 〕



バックプレーンボードへのケーブル接続は下図の番号を参照してください。

“2.5x2 HDD”のラベルの付いた電源ケーブル(4 ピン)
を接続してください。



ここには何も接続しません。